

「情報公開文書」

研究課題名：運動器に症状を有する患者の特性についての観察研究

倫理審査担当：国際医療福祉大学千葉地区倫理審査委員会

承認日：西暦 2023 年 12 月 26 日 承認番号：23-Nr-043

1. 研究の対象

2020 年 4 月～2023 年 9 月 30 日までの間に成田病院を受診した患者及び検診受診者を対象とする。

2. 研究目的・方法

高齢化社会において運動器の疾患の治療は患者様の健康維持、健康寿命の延伸に欠かせない要素です。世界における疾病負担を調査した研究によれば過去 25 年間で、運動器の疾患は世界の疾病負担の 13 の主要因のうち 5 つを占めており、特に腰痛は過去 25 年間一貫して最大の要因であり、世界における公衆衛生上の喫緊の課題となっています。

近年、運動器の変性疾患（加齢に伴う疾患）に対する外科的治療（脊椎手術、人工関節手術など）の治療成績は向上し、特に人工股関節置換術は患者の機能障害を改善するという観点において、20 世紀に最も治療成績が改善した手術として広く認識されています。一方で、特にフレイル（虚弱）を有する患者様では健康の回復の程度は患者様ごとに異なり、また合併症の起こる頻度も患者様ごとに異なっています。同様に人工関節手術や脊椎固定術では合併症や再手術に伴う高額な医療費がわが国の財政上の課題となっています。

これらのことから、運動器疾患における早期発見、早期介入は世界の公衆衛生上の喫緊の課題に取り組む上で重要な意義があると考えられます。そこで本研究では国際医療福祉大学予防医学センター検診者データ及び国際医療福祉大学成田病院整形外科を受診した運動器に症状を有する受診者の特徴を記述し、研究することで、運動器疾患を有する患者様の特性を明らかにすることを目的としています。

研究期間：2023 年 12 月 26 日 ～ 2028 年 12 月 31 日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

1) 主要評価項目：

患者様の特性（年齢や体脂肪率、BMI などの人口統計学的特性、閉経の有無、生活習慣要因（喫煙、運動習慣、飲酒、睡眠時間）、骨密度など

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

住所：〒286-8520 千葉県成田市畑ヶ田 852

電話：0476-35-5600

担当者の所属：整形外科

氏名：八木 満

研究責任者：

担当者の所属：整形外科

氏名：八木 満

研究代表者：

担当者の所属：整形外科

氏名：八木 満